

# エッセイがおもしろい♪

## ☆タレントの書いたエッセイ☆

『ベッキーの心のとびら』  
ベッキー／著  
幻冬舎  
(779 へ)

元気になるベッキーの  
メッセージが詰まった一冊。  
ポジティブになろう！

『泥だらけの制服』  
楽しんご／著  
ワニブックス  
(779 タ)

オカマと呼ばれ、いじめられた体験や  
お笑い芸人を目指したきっかけ  
など、楽しんごが今までの人生を  
ふりかえる。



## ☆スポーツ選手の書いたエッセイ☆

『ステップ バイ ステップ』  
小塚崇彦／著  
文藝春秋  
(784 コ)

失敗があって、何かを得る。すると、  
ひとつステップがあがる。  
そこでまた課題を得る。  
フィギュアスケートの貴公子の  
成長の秘訣がわかります。

『失点』  
檜崎正剛／著  
幻冬舎  
(783 ナ)

現在、名古屋グランパスエイトの  
ゴールキーパーとして、活躍している  
檜崎正剛。  
ゴールを守り、勝負に負けない強さを  
学ぼう！

『夢をかなえる』  
澤穂希／著  
徳間書店  
(783.4 サ)

ワールドカップ世界一の夢を  
かなえた筆者。  
夢を実現させるためのアプローチ  
法を教えます。  
自分を変えたいキミへ。

## ☆声優の書いたエッセイ☆

『ぼく、ドラえもんでした。』  
大山のぶ代／著  
小学館  
(772 オ)

2005年までの26年間、アニメ  
「ドラえもん」のドラえもん役  
の声優をつとめた筆者。  
楽しい思い出や裏話をつづります。

『しずかちゃんになる方法』  
野村道子／著  
リブレ出版  
(771 ノ)

アニメ「ドラえもん」のしずかちゃんの  
声を長年演じたことで知られる筆者。  
声優という仕事の歴史から、声優に  
大切なこと、実際の仕事などが  
わかる一冊。

『一流の声優になる』  
たてかべ和也／著  
ゴマブックス  
(771 タ)

こちらもアニメ「ドラえもん」の  
ジャイアンの声として知られる  
声優が筆者。  
筆者の人生や仕事について  
書かれています。

## ☆おしゃれの好きなキミへおすすめエッセイ☆

『和の色洒落色』



おおたうに／著  
メディアファクトリー  
(757 オ)

朱鷺色、珊瑚色って知ってる？  
どちらもピンクですが、日本では  
微妙に異なる色それぞれに名前が  
あります。そんな和の色について、  
かわいくておしゃれな女の子の  
イラストとともに、語ります。

## ☆冒険したいキミへのおすすめエッセイ☆

『行かずに死ねるか！』



石田ゆうすけ／著  
幻冬舎  
(B290 イ)

自転車世界一周という夢を叶える  
ために、サラリーマン人生を捨て  
旅に出た筆者。  
危険な目にあいつつも、感動的な  
出会いと別れがあふれる  
7年半の旅のエッセイ。

# エッセイがおもしろい♪

## ☆読み継がれるエッセイ☆

### 『不道德教育講座』



三島由紀夫／著  
角川文庫 角川書店  
(B914.6 ミ)

『金閣寺』『仮面の告白』などの小説が有名な三島由紀夫。このエッセイもユーモラスな中に人間の本質がみえます。

### 『陰翳礼讃』



谷崎潤一郎／著  
中央公論新社  
(B914.6 タ)

『細雪』『痴人の愛』などの小説が有名な谷崎潤一郎。日本と西洋の違いを見つめ、日本的な美について語ります。

## ☆小説家のエッセイ☆

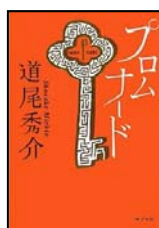
### 『底辺女子高生』



豊島ミホ／著  
幻冬舎  
(B914.6 ト)

自称「底辺」だった高校生活。意識すぎて一人称に「あたし」が使えないと悩むような日々。あなたも共感しちゃうかも!?

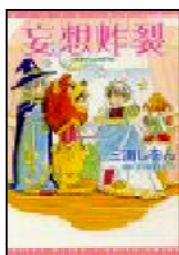
### 『プロムナード』



道尾秀介／著  
ポプラ社  
(914.6 ミ)

独自の視点で日常を切り取り、丁寧に言葉を紡いだエッセイ。読んだ後には、違った日常を発見できるかもしれません。

### 『妄想炸裂』



三浦しをん／著  
新書館  
(B914.6 ミ)

いろいろな事に妄想を膨らませてしまう筆者の姿がとてもおもしろいエッセイ。筆者と趣味が一緒のあなたも、そうでないあなたも、クスリと笑ってしまうはずです。

### 『3652』



伊坂幸太郎  
新潮社  
(914.6 イ)

デビューした2000年からの10年間で書きためたエッセイを収録。好きな本や音楽に対する思いがつつられています。筆者の世界に近づける一冊。

## ☆困難に立ち向かうキミへ☆

### 『あなたが「ぼく」を知ったとき』

前田健裕／著  
文芸社  
(916 マ)

「性同一性障害」という、心と身体の性別が一致しないという障害を知っていますか。この障害を抱えて苦しんだ筆者の体験から、障害への理解を深めよう。

### 『難病東大生』

内藤佐和子／著  
サンマーク出版  
(916 ナ)

憧れていた東大法学部に入り「夢」にむけて人生がスタートしたばかりの筆者。しかし難病になり人生の「目の前」すら見えなくなる・・・前を向いて生きていくことの大切さが伝わります。



illustr by: taeco (photost.jp)